

科 目 名	高齢者ソーシャルワーク					開 講 キャンパス	神 埼
担 当 者	岡 部 由紀夫・中 山 正 教						
開 講 年 次	3	開講期	通年	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい	本授業は、学生の高齢者に対する支援（ソーシャルワーク）への関心を高めるために、学外施設の見学やチャレンジ幸齢セミナーの運営など実践的な学習の機会を提供しながら展開する。その中で、高齢者支援プログラムを企画・運営するための基本的知識・技術について説明し、学生がソーシャルワークの実践において、その知識や技術をどのように適用できるかを考察できるよう教示する。						
授 業 の 到 達 目 標	①高齢者支援の基本的枠組みについて理解できる ②高齢者支援に必要な視点・価値を理解できる ③学外施設の見学を通して、高齢者の支援に関心や興味を持つことができるようになる ④学外施設の見学を通して、サービスの実践について理解できるようになる ⑤学外施設の見学を通して、高齢者への福祉的援助・支援について理解できるようになる ⑥チャレンジ幸齢セミナーを通して、高齢者支援のプログラムが理解できる ⑦チャレンジ幸齢セミナーにおいて、主体的に活動し、高齢者と適切な関わりができる ⑧チャレンジ幸齢セミナーにおいて、他者と連携・調整を図ることができる						
学 習 方 法	講義及び小グループでの演習						
テキスト及 び参考書等	テキスト・参考書は、適宜紹介する。						
評 価 基 準 ・ 方 法	到 達 目 標					評価割合%	
	知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現			
定期試験							
小テスト等							
宿題・授業外レポート	◎		○				50
授業態度	○	○	◎	◎			20
受講者の発表	○	○	○	○			10
授業への参加度	○	○	◎	◎			20
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	高齢者を支えるソーシャルワークとは…						
第 2 週	高齢者を支えるサービスについて（見学の事前オリエンテーション）						
第 3 週	高齢者を支えるサービスの実際（学外施設の見学）						
第 4 週	高齢者を支えるサービスの実際（学外施設の見学）						
第 5 週	高齢者を支えるサービスを理解する（見学の振り返り）						
第 6 週	高齢者支援の実践①（チャレ幸準備）						
第 7 週	高齢者支援の実践②（チャレ幸準備）						
第 8 週	高齢者支援の実践③（チャレ幸リハ）						
第 9 週	高齢者支援の実践④（チャレ幸Aグループ）						
第 10 週	高齢者支援の実践⑤（チャレ幸Aグループ）						
第 11 週	高齢者支援の実践⑥（振り返り）						
第 12 週	高齢者支援の実践⑦（チャレ幸Bグループ）						
第 13 週	高齢者支援の実践⑧（チャレ幸Bグループ）						
第 14 週	高齢者支援の実践⑨（振り返り）						
第 15 週	まとめ						
第 16 週							
備 考	【授業外の学習】・受講前には各自の役割を確認し、主体性を持って講義に臨むこと。 【その他】・「ソーシャルワーク特講」を履修した後に受講することが望ましい。						